

にいがたぎちょう 第13回 新潟技調 講演会

日時：平成24年9月27日(木) 13:20～15:00

会場：新潟市万代市民会館6F(多目的ホール)

●入場無料●



写真提供：東北地方整備局

基調講演要旨

「東日本大震災からの復旧・復興について」—釜石港湾事務所所管港湾の復旧について—
東北地方太平洋沖地震及びそれに伴う大津波により岩手県内の直轄施工港湾(久慈港、釜石港、宮古港、大船渡港)では防波堤の倒壊、岸壁施設の損傷等の甚大な被害を受けました。

このため、被災港湾ごとに地元関係者からなる復興会議を設置し、「産業・物流復興方針」をとりまとめ、これに基づいた港湾施設の復旧工事を急ピッチで進めています。

被災調査、復興方針策定、復旧工事を直接陣頭指揮されている村上所長が、その概要について説明します。

講師プロフィール

講師：東北地方整備局 釜石港湾事務所 所長 村上 明宏 氏



略歴：1972年4月 運輸省 入省(第二港湾建設局 宮古港工事事務所)
1999年4月 第一港湾建設局 秋田港湾工事事務所 建設専門官
2001年1月 東北地方整備局 仙台港湾空港技術調査事務所 前任建設管理官
2005年4月 東北地方整備局 港湾空港部 港湾空港環境対策官
2006年4月 東北地方整備局 港湾空港部 港湾空港防災・危機管理課長
2008年4月 東北地方整備局 釜石港湾事務所 副所長
2009年4月 現職

Time Schedule

12:50 開場

13:20 開演
挨拶 新潟港湾空港技術調査事務所長 永井 栄

13:25 基調講演 「東日本大震災からの復旧・復興について」
—釜石港湾事務所所管港湾の復旧について—

14:30 報告 「伏木富山港(新湊地区)臨港道路東西線(新湊大橋)の耐風対策について」
新潟港湾空港技術調査事務所 技術開発課 技術開発第二係長 森越 健二

15:00 閉会

主催



国土交通省 北陸地方整備局 新潟港湾空港技術調査事務所

新潟港湾空港技術調査事務所の役割 未来へ導く確かな技術

〈未来に向かう技術開発〉

- 港や海岸などの環境を守るための技術開発
- コスト縮減につながる新設計手法の確立
- 港などの構造物保全のための技術開発

〈港の安全のために〉

- 航行安全・海洋環境保全のための作業船の整備
- 安全施工のための技術開発

〈人々の暮らしのために〉

- 人々の暮らしを支える物流拠点となる港などの設計
- だれもが使いやすく、安全で親しまれる公共施設の設計

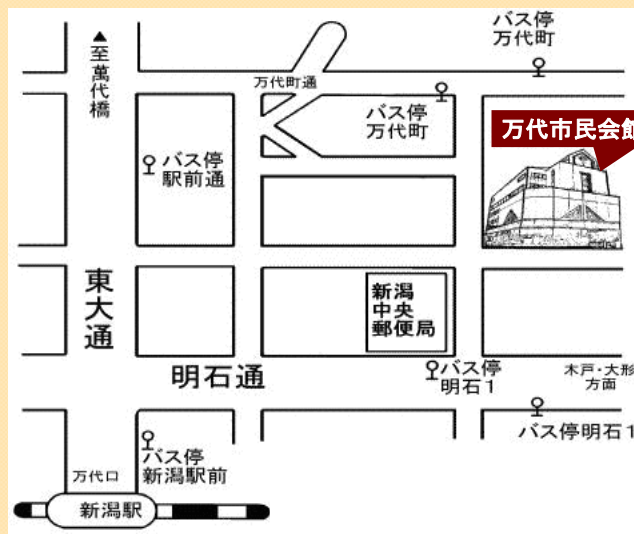
〈海を知るために〉

- 港の整備に必要な不可欠な波などのデータベースの管理・活用
- 波や港の構造物などに関する調査・実験

会場案内

- 【会場】 新潟市万代市民会館
- 【住所】 新潟市中央区東万代町9番1号
- 【交通】 JR新潟駅万代口より 徒歩7分程度

※駐車場はありませんので電車・バスをご利用下さい



申し込み方法・問い合わせ先

●申し込み方法

参加希望の方は FAX、はがきまたはMailで下記の申込用紙に必要事項を記入のうえ、お送り下さい。

●申込み先

FAX : 025-227-1205

住所 : 〒951-8011

新潟市中央区入船町4丁目3778番地

Mail : gichoinfo@pa.hrr.mlit.go.jp

●問い合わせ先

新潟港湾空港技術調査事務所 調査課

TEL:025-222-6115(代)

●定員 200名(先着順)

●〆切 9月21日(金)必着

お申し込み頂いた個人情報は、本講演会以外の目的で使用することはありません。

第13回 新潟技調 講演会 申込用紙

必要事項を記入のうえ、FAX・はがき・Mailでお送り下さい。

氏名	連絡先(住所・電話番号)	所属・会社名
	〒 TEL	
	〒 TEL	
	〒 TEL	

FAX : 025-227-1205

Mail : gichoinfo@pa.hrr.mlit.go.jp